

群馬県立歴史博物館 春の特別展示

「新・すばらしき群馬のはにわ」開催のご案内

県立歴史博物館では、春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」を以下のとおり開催します。

展示の概要

令和2年4月に開催予定だった特別展「すばらしき群馬のはにわ」が、内容を充実させて帰ってきます。「日本一の埴輪県」といわれる群馬県。当館は、この名に相応しい多彩な埴輪を収蔵・保管しています。今回の展示では、国重要文化財を中心に、本県出土の埴輪を一堂にご覧いただきます。そして、東京国立博物館所蔵の群馬の埴輪も里帰りし、一挙公開します。1450年以上も昔の古墳人たちによって創り出された「すばらしき」埴輪の躍動感を、是非ともご堪能ください。

※本事業は、令和2年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業です。

1 会 期 **令和3年2月27日(土)～5月9日(日)**

2 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

※事前予約制(当館ホームページからオンライン予約)

3 休 館 日 毎週月曜日(3月16日～19日は休館)、5月3日は開館

4 観 覧 料 【2/27(土)～3/14(日)】 一般500円・大高生250円・中学生以下無料

※上記期間は、企画展示室のみ開館、常設展示室は工事のため閉館となります

【3/20(土)～5/9(日)】 一般600円・大高生300円・中学生以下無料

※上記期間は、企画展示室、常設展示室ともに開館します

見どころ

国重要文化財「上野塚廻り古墳群出土埴輪」

太田市にある塚廻り古墳群の埴輪は、椅子に腰掛けた巫女や主人にひざまづく従者など、造形が細かい優品揃いです。



塚廻り4号古墳 跪座の男子
(文化庁蔵・国重要文化財)

東京国立博物館から
8点の埴輪が里帰り

東京国立博物館には、群馬県出土の埴輪が、多数所蔵されています。里帰りの選りすぐり8点の埴輪をこの機会にぜひご覧ください。



白石稲荷山古墳 家形埴輪
(東京国立博物館蔵)

Image: TNM Image Archives

多彩な群馬の埴輪

鶏冠やくちばしの表現がリアルな鶏形埴輪や、オシャレな柄のズボンをはいた武人埴輪など、当館収蔵・保管の優品も展示します。



剛志天神山古墳 鶏形埴輪
(当館蔵・国重要文化財)

※新型コロナウイルスの感染状況に応じて変更または中止する場合があります。

※取材は随時受け付けますのでご連絡ください。(担当：飯田・原)